

# 留学生の声

塾内在籍高校・学年(派遣時)	慶應義塾高等学校 3年
留学先高校名	Phillips Academy Andover
留学期間	2016年 9月から 2017年 6月まで

## 留学を振り返って

充実した施設、宿題の多さ、生徒の意欲の高さはもちろんですが、生徒の（学力のみならず課外活動などの well-rounded な生徒としての）質の高さに驚きました。夏に MIT の研究室やヒラリー・クリントンのもとでインターンシップをしていた人もいました。また、学校側も CAMD scholar（異文化）や Brace scholar（ジェンダー）などの研究機会・奨学金を用意していたり、生徒が自由にクラブを始められる環境を整えたりと生徒の課外活動が充実するように全力でサポートしていました。名門大学に必要なとされる well-rounded な人材がどのようなものかを目の当たりにしたと同時に、自身も米国大学受験を経験したことで自分の生徒としてのレベルも知ることができました。

また、これは全く予期していなかったことですが、アメリカ経済のトップ 1% に属する人々を間近で見ることができました（生徒家庭の約半分が奨学金を受け取らずに高額な学費を納めています）。もちろん多様な文化・国から来る生徒や様々な政治的・哲学的思想を持つ生徒と触れ合い、熱く議論を交わすことも多々ありました。しかしそれ以上に、裕福な、そしてその裕福さに大きく由来する優秀さも兼ねたサラブレッドのような生徒と触れ合い、その人たち特有の知見に触れることができたのは貴重な経験でした。ジェンダー教育に関して、アンドーバーは近年の米国教育機関の流行の一步も二歩も先を行っていました。これはアンドーバーの先生が言っていたことなので真偽のほどはわかりませんが、保守的なアイビーリーグ校のぞいた 7 校よりもジェンダー教育が進んでいるとのことでした。実際に皆性差別的な発言や行動には非常に敏感で、ホストマザーやその親戚の発言に僕とホストブラザーが違和感を覚えることもしばしばありました。僕はこれに大変刺激を受け、ジェンダーの平等、性役割からの解放を推進する団体を立ち上げようと考えようになりました。

## 課外活動について

・音楽系：Symphony Orchestra, Chamber Orchestra, Jazz Band(ビッグバンド), Concert Band (吹奏楽), ソウル系のバンド、スカ系のバンド、金管五重奏

・International Club

・PEP (Politics, Economics, and Philosophy)...政治や経済について週一時間熱く議論するクラブ。トピックは例えば「Is capitalism inherently doomed to failure? (資本主義は本質的に失敗する運命にあるのか?)」

音楽の全体としてのレベルに関しては僕が塾高で所属していたオーケストラ（ワグネル）の方が高かったのですが、中には国際コンクールで入賞したり、世界を代表するオーケストラであるボストン響のユースオーケストラに入っていたりととても能力の高い生徒もいました。

## 日用品の買い物はどこでしていましたか？週末に近隣の街に出かけましたか？

日用品は学校から歩いて 20 分くらいの店になんでも売っているので、そこで揃います。その周辺にレストランやカフェがいくつかあるので、週末にそこへご飯を食べに行ったりもしました。また、ボストン三田会の方にお会いするためや、コンサートに行くためにボストンへも数回出かけました。一時間足らずで大都市に行けるのは大きな魅力だと思います。ボストンには MIT やハーバードなどの名門大が揃っているので、そこで行われる催しに行ったり、大学の研究室の方にお話を伺ったりすることもできました。

## 授業について

基本的に進度はとても早いです。また、授業のスタイルとしては、宿題で新しい単元のことを学び、理解が及ばなかったところをクラスで補う、もしくは皆でディスカッションをする、という形が多かったです。ただ、一つの学期にとる授業が五個もしくは六個しかないのです。決められた範囲内を深くやる、といった感じです。ただ、英語と歴史の 12 年生用選択授業（必修カリキュラムを終えた上で学ぶセミナーの

ようなもの) に関しては自由度がさらに高く、生徒が二人組でクラスを丸ごと仕切ったり (もちろん事前の  
リサーチとスライド作りから)、課題としておとぎ話を書いたりしました。

### Phillips Academy Class Schedule

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
1	8:00 - 8:45 45 min	8:00 - 8:45 45 min	8:00 - 8:45 45 min	Department Meeting 8:00 - 8:45	8:00 - 8:45 45 min
2	8:55 - 9:40 45 min	8:55 - 9:40 45 min	8:00 - 9:15 75 min	8:50 - 10:05 75 min	8:55 - 9:40 45 min
	Conference 9:45-10:15	Conference 9:45-10:15	9:25 - 10:40 75 min	9:20 - 10:05 45 min	Advising 9:45-10:15
3	10:30 - 11:05 45 min	10:30 - 11:05 45 min	9:55 - 10:40 45 min	Conference 10:10-10:40	10:30 - 11:05 45 min
4	11:15 - 12:00 45 min	11:15 - 12:00 45 min	10:50-11:35 45 min	10:45 - 11:30 45 min	11:15 - 12:00 45 min
			11:45 - 12:30 45 min	10:45 - 12:00 75 min	
5	12:10 - 12:55 45 min	12:10 - 12:55 45 min	11:45 - 1:00 75 min	12:10 - 1:25 75 min	12:10 - 12:55 45 min
6	1:05 - 1:50 45 min	1:05 - 1:50 45 min		12:40 - 1:25 45 min	1:05 - 1:50 45 min
7	2:00 - 2:45 45 min	2:00 - 2:45 45 min		1:35 - 2:20 45 min	2:00 - 2:45 45 min
	Athletics and Community Service				
9	4:50 - 5:35 45 min	4:50 - 5:35 45 min		4:50 - 5:35 45 min	4:50 - 5:35 45 min
	4:50 - 6:05 75 min	4:50 - 6:05 75 min		4:50 - 6:05 75 min	4:50 - 6:05 75 min

Notes:  
 • Red dot indicates the day on which a 4-Hour course that uses the extended period will not meet  
 • In a week with a Monday holiday, there are no "Red-dot" days  
 • 45 minute classes meeting during a 75 minute time slot will meet at the time specified above

秋学期	冬学期	春学期
	数学 (日本の数III相当)	
	微積物理	
プログラミング入門	現代物理学入門 (量子力学、相対性理論)	
	セクシャル・マイノリティ文学	
新12年生のための英語	東アジア史 (日中韓)	
新12年生のためのアメリカ史		

### 宿題の内容・分量について、日本の在籍高校との違いを教えてください。

基本的に1授業あたり宿題は1-2時間です。前述のように、基本的には宿題で新しい単元のことを学び、クラスで理解を深める形です。数学ならビデオ学習で新しい範囲を学び、クラスで理解を深め、そして宿題で練習し、分からないところをクラスで解決すると言った形です。物理やプログラミングに関しても、授業内である程度の解説はありつつも基本的には新しい単元を読み、練習をしたり話し合ったりして理解を深めると言った具合です。英語、歴史に関してはひたすら宿題で読み、クラスではディスカッションをするという繰り返しです。英語なら40ページ、歴史なら15ページと言ったあたりが標準でしょうか。二週間に一回、文系ならエッセイ、理系ならテストと言った具合で生徒の進捗状況を先生が細かくチェックするので、学期末に全くついていけないということはほとんどありません。

### 今後の派遣留学生へのアドバイス

英語力に関しては、とにかく英語への慣れと単語量が命です。単語対策として僕は『百式英単語』という書籍を参考にして『TOEFL 3800』や英検準一級の単語を覚えたりしました。英語への慣れとしては、英語の記事や本を沢山読み (一日10ページなどノルマを決めてそこから上げていくのもいい)、ABCやCNNのPodcastを学校への行き帰りで聞き、お風呂でその日にあったことを湯気に向かって英語で話したりしました。英語を読む際には精読、多読どちらも練習するべきですが、高校段階では多読を求められることが多いので、そちらに重点を置くのをオススメします。

以上

